

令和7年度 多機能型事業所 跡江の杜はんぴどん 事業実績報告

1. 事業概要

新型コロナウイルス感染症をはじめ、インフルエンザ等の各種感染症対策を徹底し、予防およびまん延防止に努めながら支援を行いました。

利用者一人ひとりの人格と尊厳を尊重し、各事業における支援サービスの充実を図るとともに、地域社会への貢献に努め、地域に根ざした施設としての役割を担うため、地域行事への出品も行いました。また、幅広い年代の利用者ニーズに的確に対応するため、介護福祉士国家資格の取得や排泄ケアや口腔ケアなどの研修に参加し、支援サービスの質の向上に取り組み、生活介護事業および就労継続支援 B 型事業において効果的な支援を提供できる人材の育成にも努めました。

生活介護事業では、多様化する障害特性に配慮できるよう、個室や共有スペース、施設設備を有効に活用し、安心・安全な生活環境の提供に努めました。また、買物、洗車、レクリエーション、園外活動、委託作業などを通して、利用者が楽しみを持って活動に取り組めるよう支援しました。

就労継続支援 B 型事業では、工賃向上を目指し、委託作業を中心に受注状況を考慮しながら、箱作りやハーネス組み立てに加えて、環境整備やマンゴー吊り下げ作業などを行い、年間を通して安定した作業提供ができるよう取り組みました。

事業所全体として、多様な障がい特性や高齢化に配慮した支援と環境整備に努め、家庭や行政機関、相談支援事業所等との連携を強化して支援サービスの向上を図りました。また、新規利用者の獲得に向けて関係機関と連携し、ニーズ把握と事業所 PR に取り組みました。

2. 事業内容

(1) 人権尊重と虐待防止の徹底

選択活動や買い物など、利用者が選択できる場面を確保するとともに、利用者の人権を尊重した支援を実施しました。また、研修を通して虐待防止に関する意識をさらに深め、定期的な業務振り返りや不適切行為防止チェックシートによる確認を行いました。加えて、虐待防止委員会および身体拘束適正化検討委員会を開催し、虐待防止の徹底に取り組みました。

(2) 相談支援事業所との連携・個別支援計画書の充実

各相談支援事業所や本人、家族と情報を共有し、連携を強化しました。また、利用者一人ひとりの意思や課題、ニーズに応じて、充実した個別支援計画を作成し、定期的に見直しを行いながら支援を実施しました。

(3) 利用者支援サービスの充実

利用者個々の特性を的確に把握するとともに、定期的なアセスメントを実施し、その結果に基づいてニーズに応じた支援を提供しました。

(4) 人材育成と接遇マナーの徹底

外部研修への積極的な参加に加え、WEB研修（サポーターズカレッジ）を取り入れることで、人材育成の強化を図りました。さらに、利用者・家族・来訪者等に対する接遇マナーの徹底を推進し、サービスの質向上に努めました。

(5) 健康及び栄養管理の徹底

看護師を中心に手洗い、消毒、換気、マスク着用を行い、感染症予防に努めました。また、園外活動においては、利用者本人のペースや体調に配慮しながら健脚を実施しました。さらに、日々の食事管理については、看護師、管理栄養士、やまびこの里およびホームやまびこ職員との連携のもと、健康管理および栄養管理の徹底を図りました。

(6) 事故防止と防災対策の徹底

ヒヤリハットおよび事故報告等について事例検証・共有・分析を行い、事故防止の徹底を図りました。令和7年度は事故報告1件、ヒヤリハット20件、相談・苦情3件ありました。さらに、事業の安定的かつ継続的な運営を確保するため、BCPの周知を進めるとともに、火災・地震・水害等の自然災害を想定した避難訓練を定期的の実施し、防災体制の向上に努めました。

(7) 広報活動の推進

ホームページおよび「広報やまびこ」を活用し、関係者や地域住民の方に対して当施設の支援サービスや行事・レクリエーション等の活動内容を発信しました。さらに、ご家族向けに「はんぴどん通信」を毎月発行し、施設での様子を知っていただけるよう努めました。

3. 支援内容

【生活介護事業】

1) 療育班では、午前中は公共施設等を利用した健脚や洗車時の拭き取り体験、買い物を行い、午後から入浴支援（希望者）や個別活動（マッチング・創作活動等）を行いました。また、商業施設での買物支援やレクリエーションを通して外食等の支援に取り組みました。1日のスケジュールを事前に説明することで、利用者の方が見通しを持って落ち着いて参加することができました。

生産班では、千切り大根の袋詰め作業を中心に行いました。千切り大根の委託作業については、4月請求分（3月納品分）から1袋単価を5

円から8円（消費税込み）に増額していただきました。今年度作業が業者の都合で7月、1月にストップすることがあり、新たに8月からタオル畳みの委託作業を取り入れました。令和7年度の工賃支払総額は、351,200円となっており、令和6年度286,300円より、64,900円増加しております。その他の活動については、週2回選択活動の時間を設け、創作活動や園外活動、自己学習などからご自身で選択して活動に取り組んでいただきました。創作活動においては、母の日・父の日、季節行事等を取り入れ、職員の提案や利用者の要望を反映した内容で実施しました。完成した作品は持ち帰りや展示を行い、利用者が意欲的かつ楽しみを持って活動に参加できるよう支援しました。

- 2) 外部講師を活用した活動では、美術クラブ、音楽療法を実施しました。美術クラブ講師の山本先生が2月から体調不良によりお休みされ、そのまま高齢のため講師を退任されました。後任の講師が見つかりませんが、利用者が美術クラブを楽しみにされていたため、そのまま支援員が対応し、美術クラブは継続しています。
- 3) 利用者の要望等を取り入れ、レクリエーション活動や各種行事を計画的に実施しました。

【就労継続支援B型事業】

- 1) 施設内作業では、きゅうり出荷箱やマンゴー化粧箱の組み立て、自動車部品ハーネス組み立て作業に取り組み、施設外就労では、JA宮崎中央総合選果場（田野町）での作業に取り組みました。

今年度の工賃支払総額は、1,276,600円となり、令和6年度967,800円に比べ、308,800円の増加となりました。

- 2) 昨年度から実施しているやまびこの里施設内外での環境整備、公用車の洗車等に取り組み、新たに契約した松浦農園のマンゴー吊り下げ金具作成にも取り組みました。また、施設外就労につきましては、工賃交渉し、11月から時給を320円から340円にあげていただきました。
- 3) 利用者の重度化および高齢化が進んでおり、体調面や排泄面への配慮がこれまで以上に必要となり、支援員が随時声かけを行い、利用者の状態に応じて対応しました。また、利用者同士のトラブル回避や作業場内の安全確保については、職員間で意見交換を行い、必要な対策を随時実施しました。
- 4) 社会人としてのマナーや働く意欲を高めるため、工場見学外出を取り入れました。
- 5) 利用者の要望等を取り入れ、調理実習やレクリエーション活動等の行事を計画的に実施しました。

【健康・衛生・栄養管理サービス】

- 1) 通所時および昼食後にバイタルチェックを行い、利用者の身体状況および健康状態の把握に努めました。体調不良が確認された場合には、速やかにご家族へ連絡し、適切な対応を実施いたしました。また、月初めの血圧・体重測定、年2回の内科健診、歯科検診の結果につきましては、ご家族へ配布し、健康状態に関する情報共有を行いました。
- 2) 管理栄養士と連携し、利用者の状況に応じた食事形態や提供方法を工夫し、食事摂取が継続できるよう支援しました。また、摂取量の記録を行い、状況に応じて食事の提供方法を変更するなど、個別の状態に合わせた対応を実施しました。
- 3) 利用者の日々の健康管理を行うとともに、感染症対策として換気、手洗い、館内および車内の消毒、マスク着用などの感染予防および感染拡大防止対策を実施しました。また、必要に応じて隔離対応を行いました。さらに、ガウンテクニックや嘔吐物処理に関する研修を全職員に実施し、職員の感染症対策に対する意識向上を図りました。
- 4) 新型コロナウイルス感染症にはんびどん利用者6名、ホーム利用者2名、支援員3名の計11名の感染が確認されました。感染拡大防止のため、ホームおよびやまびこの里の通所を停止し、施設内の消毒を徹底しました。8月後半にはやまびこの里において、利用者および支援員に感染者が発生したため、通所停止措置を講じ、消毒等の感染対策を実施しました。3月にも1名の方が罹患しましたが、二次感染は発生しませんでした。また、12月に利用者2名、1月に1名がインフルエンザA型に罹患しましたが、感染拡大には至りませんでした。年度を通じて複数回の感染症発生がありましたが、通所停止措置や消毒の徹底など、適切かつ迅速な対応をすることにより、クラスター化を防止することができました。今後も引き続き、感染症対策の徹底と早期対応に努めていきます。

4.事故・ヒヤリハット・相談苦情実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事故報告										1			1
ヒヤリハット	2	2	2			1	1		2	3	3	4	20
相談・苦情	1			1							1		3

事故報告

●1月31日 10:40 場所：石川牧場

園外活動中に新規利用者宅までの経路確認のため自宅に向かう。確認後、Uターンして帰ろうとした際、段差に乗り上げ身動きが取れなくなる。スピードがゆっくりだったため職員、利用者とも怪我は無かった。その後、石川牧場の方が重機で引っ張って下さり復帰することが出来た。

【今後の対応】

・初めての場所や慣れない場所に行く場合は、より一層段差や物の位置をしっかりと確認してから運転するよう心掛ける。

相談・苦情

●7月31日 10:40 場所：新名爪ハンズマン前の交差点

公用車でドライブ中、新名爪交差点を右折しようとした際、直進の信号（矢印）が青になったのを見て勘違いし、右折レーンの真ん中付近まで進む。途中で気付き停車したが、その場面を見ていた一般の方から苦情の電話が入る。女性職員が詳細の聞き取りを行ったが「お前はバカなのか。運転手と同じだ。デイサービスの人間はバカしかいないのか」などの暴言を受ける。その後、何度も電話してきて「ちゃんと指導したのか。どういう指導を行ったのか」と聞いてくるため、当事者の職員にはきちんと口頭で指導した。警察に通報してもらっても構わないと伝えるが、納得される様子は無かった。翌日、沖縄の仁愛会から同一の男性から連絡があったと連絡がある。当法人と同じ名前の県外の仁愛会にも電話をしていたことと、電話対応した女性職員も怖がっていたため警察に相談する。警察からその方に連絡していただき、その後電話は無くなった。

【今後の対応】

- ・全職員に対し注意喚起と安全運転指導を徹底する。
- ・状況に応じて警察へ相談する。

5. 年間行事・活動実績

月	行事・活動等
4月	・避難訓練(地震想定)・誕生会・整容支援・胸部レントゲン撮影・害虫駆除 ・クラブ活動(美術)・消防設備点検
5月	・誕生会・整容支援・クラブ活動(美術)・音楽療法・避難訓練(火災想定) ・野菜収穫(じゃがいも)・チャリティキャラバン人形劇・母の日プレゼント作り
6月	・避難訓練(地震想定)・誕生会・整容支援・環境整備・井上病院定期診察 ・クラブ活動(美術)・野菜収穫(じゃがいも・人参)・音楽療法・スィカ振る舞い ・療育班レクリエーション・移動販売・みやざき中央支援学校実習
7月	・避難訓練(火災想定)・誕生会・クラブ活動(美術)・整容支援 ・生産班レクリエーション・音楽療法・歯科検診
8月	・避難訓練(地震想定)・タオルたたみ委託作業開始・宮崎学園短大保育実習 ・採血、採尿、採便(内科健診用)・整容支援・心電図検査・クラブ活動(美術) ・音楽療法・音楽鑑賞会・就労継続支援B型調理実習・移動販売
9月	・避難訓練(火災想定)・誕生会・整容支援・クラブ活動(美術) ・内科健診・音楽療法・就労継続支援B型企业見学 ・宮崎学園短大保育実習・環境整備・井上病院定期診察
10月	・避難訓練(地震想定)・誕生会・整容支援・クラブ活動(美術)・環境整備 ・インフルエンザ予防接種・音楽療法・せいりゅう支援学校体験実習 ・消防設備点検・環境整備(草刈り)
11月	・クラブ活動(美術)・整容支援・総合防災訓練(火災想定)・やまびこ祭 ・花壇整備・みなみのかぜ支援学校実習・みやざき中央支援学校実習 ・音楽療法・誕生会・害虫駆除
12月	・避難訓練(地震想定)・誕生会、クリスマス会・整容支援・クラブ活動(美術) ・井上病院定期診察・はんぴどん、ホームやまびこ合同忘年会(国富) ・大掃除・音楽療法・成人施設県央地区交流レクリエーション
1月	・初詣・誕生会・避難訓練(火災想定)・クラブ活動(美術)・整容支援 ・音楽療法・野菜収穫(じゃがいも)
2月	・避難訓練(水害想定)・誕生会・整容支援・節分行事・音楽療法 ・採血(内科健診用)・クラブ活動(美術)
3月	・避難訓練(地震想定)・誕生会・ひなまつり行事食・井上病院定期診察 ・内科健診・音楽療法・美術クラブ・整容支援

6. 年間事業実績

(1) 利用者状況 (令和8年3月31日現在) (名)

事業名	男	女	計
生活介護 (定員20名)	12	5	17
就労継続支援B型 (定員10名)	8	1	9
計	20	6	26

(2) 障害支援区分状況 (令和8年3月31日現在)

区分	無	1	2	3	4	5	6	計	平均区分
生活介護	0	0	0	0	6	6	5	17	4.9
就労B型	0	0	0	4	4	1	0	9	3.7
計	0	0	0	4	10	7	5	26	

(3) 営業日数 (日)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
22	23	22	23	23	22	23	22	23
1月	2月	3月	計					
23	20	23	269					

(4) 延利用者数 (人)

事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
生活介護	312	321	314	330	255	311	332	299
就労継続支援B型	176	183	170	188	137	162	180	176
計	488	504	484	518	392	473	512	475

事業名	12月	1月	2月	3月	計
生活介護	315	306	281	340	3,716
就労継続支援B型	185	168	153	179	2,057
計	500	474	434	519	5,773

(5) 稼働率 (実利用者) (%)

事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
生活介護	88.6	87.2	89.2	89.7	69.3	88.4	90.2	84.9
就労継続支援B型	88.9	88.4	85.9	90.8	66.2	81.8	87.0	88.9

事業名	12月	1月	2月	3月	平均
生活介護	85.6	83.2	87.8	89.5	86.1
就労継続支援B型	89.4	81.2	85.0	86.5	85.0

(6) 就労支援事業収入 (円)

事業名	計
生活介護	435,877
就労継続支援B型	1,819,507

(7) 工賃支給状況 (円)

事業名	平均月額工賃
生活介護	3,252
就労継続支援B型	11,820

(一時金込み)

(8) 居住形態 (人)

在 宅	18
グループホーム	6
やまびこの里	2
合 計	26